



飛 翔

令和6年5月13日
板橋区立志村第一中学校
校長 岡部 誠



▼太陽が出ると、花開きます

☆ 自立の5月 ☆

新年度から1か月がたちました。1人1人の個性が輝く学校生活を営む上でも、中学生には『自立心』を養ってほしいものです。

かつて、ある新聞にこのような投稿がありましたので紹介します。



大学受験前日。本人が困らないように、荷物を整え、厚手の洋服を準備し、お風呂をわかし、寝坊しないように余裕をもって寝かせる。当時は親として当たり前と思っていたことが、実は子どもの成長を阻んでいることに今更ながら気がつきました。手を差し伸べれば差し伸べるほど、子どもの自立心は育たないことがあるので、親の振る舞いには覚悟が必要です。

親として、当たり前の心情と行動。どこが悪いのかと思いながら、最後の『覚悟』という言葉になぜか説得力を感じました。中学生は、自分の考えをもち始め、人に従うばかりの行動に違和感を覚え始める頃でもあるため、いつか親は『子離れ』の覚悟が必要なのかと。そんなことを考えている時、俵万智さんの子育て歌集～たんぽぽの日々～に掲載されている次の詩が思い浮かびました。

親は子を育ててきたと言うけれど勝手に赤い畑のトマト

読み手によって、捉え方が変わるこの詩は、教育に携わる者からすると、『教える』から『育てる』へのほんのわずかな視点の転換が鍵となることに気付かされます。子ども目線、また保護者目線では、この詩はどのように感じるのでしょうか。教えたことができる生徒の育成よりも、育てた生徒が輝く教育機会の提供にこそ価値があるように思います。家庭・地域・学校が一体となって、お子様の育ちを引き続き見守っていただけたら幸いです。

★5月第二月曜日は【部活動の日】

本日、朝礼で部活動についてお話ししました。詳しい内容についてはホームページに掲載していますので、ご覧ください。



★教育実習 本日より3週間、2名の実習生が来校し、教職の専門性を現場で学習します。

★STEP UP教室の巡回指導教員として今井亮太先生が着任されました。(金曜日に来校)

★各学年より

7年生	8年生	9年生
「二度とない〇〇だから」 道徳での創作詩に感動します。	「平和学習」ゲストティーチャーを お招きして、学習しています。	「修学旅行」21日(火)～23日(木) いよいよ準備も進んでいます。

★小中合同研修会（5月8日（水））を実施しました

毎年5月と10月に学びのエリア（志一小、志三小、富士見台小、志一中）の先生方約100名が集い、授業研究会を実施しています。子どもたちの未来づくりに直結する日々の教育活動について先生方が互いに語り傾聴し合う、大変、有意義な時間となりました。

従来までの研究成果を踏まえ、昨年度からエリアのテーマを『コミュニティを探究する～主体的に他者や社会に関わる資質・能力の育成～』として教育実践の交流を行っています。この日は、北海道大学大学院の篠原岳司先生を講師としてお招きし、教職員の同僚性と子どもの主体性には相関関係があること、また、子どもの様子を根拠とした授業づくりについてご講演をいただきました。また、当日は、昨年秋にもご指導いただいた玉川大学教授・石井恭子先生も一般参加していただきました。



（学校の先生方にフォームで感想をお寄せいただきました。一部、紹介します。）

●規律を守ってメリハリある姿に成長を感じました。自由進度学習の授業を参観し、スプレッドシートの活用の良さと、進度の違う児童への支援についてどうしていくべきか、今後の取組の参考にさせていただきます。（富士見台小）

●主に7年生の授業を中心に参観しました。小学校の時と同じで、素直に自分の思いを表現できているようで、嬉しく思いました。また、分科会での先生方との交流も勉強になりました。（志一小）

●9年生の数学の授業を見学させていただきました。学習体勢が整っていて、電子黒板やタブレットを積極的に活用していた点に驚きました。生徒の誤答に対して、間違いという風に指摘するのではなく、前向きな表現で訂正していて、自分の授業にも生かしていきたいと思いました。また、生徒に隙間時間をつくらぬ工夫が見られ、授業のテンポやめりはり、発問の仕方などを学ぶことができました。（志三小）

●8年生の社会科の学習を見させていただきました。ワークシートの個人ワークの後、「考えを伝え合う」「分からない人にはヒントを出して教える」というグループワークがありました。塾講師のように教える生徒もいれば、「全部分かんない」と終始笑顔で話す生徒もいましたが、次第に分からない生徒の周りに多くの友達が集まってきて、「キリスト教のことはどこに書いてある？」などと問いかけながら答えに辿り着くためのヒントを出していました。協働的な学びとはこういうことかと感じました。協議会では、社会の教科書は、パッと開けばそこに答えが全部載っているから、そこからどうやって興味をもてるような授業展開にしていこうかと考え、ワークシートを作成し、教科書から答えを探し出す授業展開をしているとのことで、社会科の授業作りについても勉強になりました。（志一小）

先生方の生き生きとした表情が印象的だった研究会となりました。次回は10月に志三小で行います！

